

■米国：エンタジの送変電部門が分離独立し ITC と合併へ

エンタジー社（本社ルイジアナ州）と ITC ホールディングス（ITC：本社ミシガン州）は 2012 年 9 月 12 日、エンタジの送変電部門を分離独立し、ITC と合併に向けて手続きを進めていくと発表した。第一弾として同日、エンタジー・ニューオーリンズとエンタジー・ルイジアナの ITC との合併申請をニューオーリンズ市議会に提出した（ルイジアナ州公益事業委員会には 9 月 5 日に提出済）。今年秋までに他の関係機関当局（連邦エネルギー規制委員会、アーカンソー州、ミシシッピ州、テキサス州）に対しても申請手続きを行う予定である。エンタジーは今後、発電事業と配電事業に特化した企業となる。また、ITC は合併により、エンタジの送電線（約 25,000km）を含めると、五大湖からメキシコ湾までの広範なエリアのネットワーク（48,000km 以上の送電線）を所有する企業となる。なお、エンタジの送変電部門の社員（約 750 人）は、ITC 社員となる予定である。